広報美濃加茂市

発行所
美濃加茂市役所
電話美濃加茂511番
編集
企画調整課
印刷
太田印刷堂
美濃加茂市太田町

かいらん

1	6
2	7
3	8
4	9
5	10

綜合文化都市建設へ

―市茂加濃美―

市長　渡辺榮一

市民の融和團結により強力なる市政実現へ

桜花爛漫の四月、新憲法に基く新らしい町村自治体の本旨に添い住民の福祉を増進するための時代の強い要請に基き、大きな抱負と期待を以て力強く關係八ケ村が大同團結し美濃加茂市として発足を致しました。

即ち昨年十月町村合併促進法が施行せられ、中央、地方を通じこれが具現に強力な体制を整え、あらゆる角度から研究指導せられ、一般住民の合併に対する氣運は急速に醸成し合併方針の協議がとゝのふと共に、地域に即應した新町村建設計画の策定等極めて順調に進捗し、太田町、古井町、山之上村、蜂屋村、加茂野村、伊深村、下米田村、三和村（大字蛭塩を除く）及び和知村大字牧野（人口三一、六二九人、面積七七、六五平方粁）を以て大同團結し願望を達成して、美濃加茂市として誕生致しました。然し乍らその過程に於ては上米田問題其他數多くの障害に逢着しましたが、却つて關係者の團結を固め合併を促進する結果となつたことは実に慶賀に堪えない次第であります。

当市は、中部日本の中央部に位置し行政、經済、並びに交通の面に於て正にその、枢軸をなして居りますと共に、特殊産業として養蚕、醋酸の中心地帶であり然も關連産業として製糸、食品加工、醸造等各部門毎に夫々大きな役割を果して居り、今後両々相俟つて振興発展を期待して居ります。又果樹園藝並びに耕種農業に於ても極めて恵まれた環境にあつて栽培技術の向上と共に、年々その名声を博し増産の一途を辿りつゝありまして特産産業の振興は見るべきものがあると確信致して居ります。然も交通は極めて至便であつて、美濃太田駅を中心に國鉄高山線、太多線及び越美南線の中継駅として太平洋、日本海を交流する物資の集散並びに累年増加の一途を辿る乗降客と共に著しい景況を呈して居り、一方私鉄バス路線も四通八達し太田町を経始するものだけでも八路線を數える現況でありますので、これら交通網を基盤として適地に大規模工場の誘致を図り、商業振興策と相俟つて眞に混然一体とした産業の振興を期すべきであると考えます。

殊に景勝を誇る日本ラインは、起点太田より犬山城下まで流程十二粁の國際観光地として、又木曾川渓谷美並びに伊深正眼寺、前平公園、小山観音、北部山岳地等更に開発噴伝することに依つて、農工商観光綜合の田園文化都市として、將来劃期的な飛躍を遂げるべきことは明らかであります。

市の計画方針も産業経済の振興発展、道路網の整備による交通の至便化並びに教育、生等強力なる施策の実施を期しているのでありますが、合併は眞に永遠市民の幸福と自治体の繁栄を図るものでありまして、その成果はむしろ數十年の後日を期すべきもので発足当初は市民の融和團結を図り強力なる市政実現の基盤を造成するのが急務と考えられるのでありますが、いやしくも合併の目標計画については眞剣に検討し一日も早くその成果の確保に努めねばならぬと考えます。

従つて都市浮華の弊風に浸染することなく、経費の節減と重点的施策による効率化を図り、産業富源の開発に最善を盡し内外共に充実を図り、かくて自治行政の健全なる発達を通じ住民の福祉を致すことこそ我々市民の負ふべき責務であると信じます。

然し乍ら昨年度における未曾有の凍霜害並びに冷害は、農家経済を極度に圧迫しその所得の減少は極めて甚しく、加えて市民税の基礎控除及び扶養控除等の大巾な引上げによる減税と相俟つて市税財源に大きな影響を招来し、前年度に比し著しい減收となり、市財政の運営は合併により強力な体制を整えたとは言へ、政府のデフレ施策と相俟つて必ずしも楽観を許さない状態であります。従つて予算等の編成に当つては、一般消費的経費の節約に努め建設計画の実施に最善を盡したいと思います。

しい日本の出発と共に
ク年を経過した関係町
今こそ美濃加茂市として
強く発展的解消を遂げたの
であつて、向後市民各位の協力によ
り大和團結と理解ある御協力によ
り一日も早く理想都市の建設
念願致すものであります。

市民税等大巾に改正さる

地方税の改正は、昭和二十五年シャウプ勧告を基礎として根本的に改正されたのでありますが、必ずしも十分な支持があつたわけではなく、未だ実施に移されないもの、負担の均衡を欠くもの、税源配分の不合理なもの等、改正を要するもの多々あるのでありますが、その内縣税において新たにとり上げられたのが、縣民税であります。

過去縣における主なる税源は、事業税、入場税、遊興飲食税及自轉車税等で、これらの税は、概ね都市に偏在し、加ふるに納税者が、一部小數に限られ著しく負担の均衡を欠いていたのでありますが、この欠点を是正して、住民がひろく税負担を分任し、以て縣財政の充実を図りつつ各々縣政に対する自治意識を高むる等の意味に於て創設されたのが、縣民税であります。

次に個人に対する税額は、市民税の一部を、即ち均等割に於て、三百円のうち百円を、所得割において、所得税額の約五分を縣民税に移譲したのであります。従つて縣民税の創設によつて、税負担が増えたのではないことを了承していたゞきたいと思います。

市民税の、個人均等割のうち百円が、縣に移譲されたゝめ均等割は、二百円となり、所得割の税率は、縣民税へ移譲された分を差引き調整することによつて、負担の増減をさけたのであります（税率表省略）

その外基礎控除において前年の五万円が六万円に引き上げられ、殊に市條例による所得割の軽減が、扶養親族一人につき三百円と大巾に引上げて控除することにより相当の減税になつております。

昭和二十八年度及二十九年度の税額対照の一例を示すと下記の通りであります。

地方税の改正

支拂給與額が同額の場合は二七%八の減税となります。前年に比し支拂給與額が増えている場合は、その比率に基いて課税されますので、税額は増えておりますが、次に農業所得者にあつては、税條例改正による減税の外、昨年稀にみる凍霜害、病虫害のため予期せざる減收となりまして、前年に比し著しく減額になりましたが、これは、今年に限り特別の事情に基くものであります。併し全般的に基礎控除及扶養親族引上げによつて、円扶養親族三人の場合年に比し、約二割七著しい減税になり、

今し集える
このまどい
我等が自治の
発展を
声はり上げて
よろこびを
祝えや祝え
もろともに

昭和二八・二九年度給與所得同額の場合税額対照

基礎資料	扶養親族の家数	課税対照となる支拂給與額	28年度 課税標準額	28年度 町村民税税額	29年度 課税標準額	29年度 郡市民税額	比較 税額	比較 率 %
所得7万円乃至8万円の人の平均	3人	195,415	119,843	4,764	109,843	3,444	1,32[illegible]	27.8

昭和二八・二九年度農業所得者税額対照

基礎資料	扶養親族の家数	28年度 農業所得額	28年度 町村民税額	29年度 農業所得額	29年度 市民税額	比較 税額	比較 率
所得9万円乃至80万円平均	5人	142,711	2,736	118,170	800	1,936	71

以上は、改正の主なる点のみを、要約したのでありますが、これによつて、昨年に比し、凡そ九百万円の減收をきたし、全額引補めと相俟て、市財政の運営は、合併により強力になつたと雖、必ずしも楽観をゆるさないのであります。税收入の現況は、旧町村時代皆様の御協力によりまして好調をたどり收入歩合八七%乃至九九%であります。滞納として繰越になつた分については、近く整理に着手し新市発足とともに一掃する準備を整えておりますので、一層の御協力をお願いします。

なお、地方税法の改正が國会の関係で、毎年のように決定がおくれ、或る程度のゆとりを以て調査ができないので万全を期すべく努力はしているものの誤算、誤記等ないとも限りません。不審の点は、不審のまま捨ておかないで、苦情を申述

立派に成人しました！

靖國の遺児上京
亡き父と対面

戦没者遺児を慰める為に、縣兒童課では縣遺族連合会を通じ遺児の靖國神社參拝を昨年より行つていますが、本年度美濃加茂市の參拝遺児は次の三人の中学生に決まりました。

蜂屋中三年　野呂　初美
山之上中三年　熊崎　智江子
下米田中三年　渡辺　一弘

日程は、十七日朝岐阜を出発し東海道を楽しく上り東京にて一泊、翌十八日は靖國神社に參拝、今は立派に成人した姿で見える父に挨拶し、心新りを捧げると

観光行事

8月
1日　川祭り　花火大会　太田町
13―15日　盆おどり　古井町上古井
23―25日　〃　太田、下古井、蜂屋、三和
25日　〃　山之上、伊深、加茂野
25日　瑞林寺大施餓鬼　蜂屋町

市制施行の嬉びも新たに
8月1日 ライン川祭り

三万市民の寿り、木曾川日本ラインに敬虔な祈りと感謝を捧げ、大いなる発展を祝う恒例の川祭りは、今年も八月一日、ラインの清流に映える花火大会を中心に、市制祝賀の嬉びをこめて催される。

雲・演藝大会　太田ライン公園1～5時
浸才、浪曲、奇術、歌他

●生花大会
太田町元郵便局横
●商店大特賣

花火

●打上花火
花火数百発
●仕掛花火　数台
午前六時開始
午後九時半終了

列車・バス増発

列車		バス	
金山行	22.21 23.31	八百津多治見上麻生藤岡	各線乗客に対し大増発
下川行	22.03		
多治見行	21.58 22.23		

土木の構想

市民福祉の基盤となるものは、土木施設の完全なる整備にあると思う。

町村時代には手もとどかなかつた各種の施設も新市ともなれば迅々と着手することができよう。

曰く

道路網の改良整備による市民生活の近代化

河川改修による惨禍水排除と災害の根絶

市内北部の急坂道路の解消

伊深隧道の貫通による交通連絡

都市計画の実施による整然たる理想都市の実現

木曾川の橋梁架設と名鉄電車の乗り入れによる交通の至便化

上下水道の設置による生活水準の向上等々。

然し乍ら、合併して強力になつたとは言へ、政府のデフレ政策や、昨年の冷害等による因作がたたつて市の財源に大きな影響を招いているので一時に着手する事は考へられないが一歩〳〵理想に向つて進み得る事は期待できよう。

特に国鉄道の改修整備の促進に意を注ぐと共に、重要市道については極力超債補助の確保により改良工事の推進を期したい。その他の連絡道路については、その状況を勘案し市補助金の支出により改良整備を図り市民が均等的な恩恵に浴することに努力したい。

新市の設計

教育

学校教育の重点

学校教育については地域性社会的要請、教育現状の反省等より次のような事に特に留意し、企画推進、研究することに致しました。

1、科学教育の振興
合理的、能率的な生活態度を身につけさせる

2、産業教育の振興
文化的発展の基幹は産業問題にある事に留意し、産業人としての基礎的な知識技能、態度を体得させ、勤労愛好の習性を導くようにします。

3、健康教育の実践
心身一如の理念からも健康の推進は誠に緊要であり、特に近代社会人として、ねばり強い体力意志力を養成したいと思います。特に健康、経済、教育上からも学校給食の徹底を期したいと思います。

4、教科別諸活動の育成と生活指導の徹底
子供会、生徒会、学級ホームルーム等を通じ特に融和、協力、責任等明るい市民としての資を啓培し、道徳教育を重視する様に致したいと考えています。

社会教育の重点

◇◇◇

社会教育に於いても特に市発足と将来の発展に基盤を置き次の様な重点に基いて推進したいと思います。

1、市の実態の把握とその改善産業の振興自治能力の向上、市民の融和調、前近代的な生活態度の脱却等を重視致したいと思います。

2、正しい社会教育観の確立個人や社会生活の民主化に留意したい。

3、綜合的一体的な社会教育の推進
各種社会教育諸團体の横の連絡を生かしつゝ、一体的綜合的な教育計画に依つて其の実をあげたいと思います。

4、青年学級の充実
青年学級振興法の制定は、いわゆる勤労青年に対する切磋琢磨の場を開くと共に青年の力に対し、國家社会が非常に期待したわけであります。
制度以前から市の各所に於て重要性をつゝに認識せられ、相当活潑に運営されていたところもありますが今後此の面の発展に助成のために努力致したいと思います。

市金庫設置さる
現金出納は市金庫へ

合併前出納関係は一切町村の収入役が行つて来ましたが今回市の発足と共に市金庫が設置され、市に属する現金の出納は全部金庫に指定された大垣共立銀行太田支店が取扱う事になりました。

納税義務者
↓
(納税場所)
市金庫(大垣共立銀行)
〃　市役所内派出所
〃　市役所古井支所
〃　〃　山之上支所
〃　〃　下米田支所
〃　〃　蜂屋支所
〃　〃　加茂野支所
〃　〃　三和支所
上古井市金庫事務取扱所

(一)納税は各支所並市金庫ならば、何れの場所に納めてもよい事になりました。

(二)現金の支拂は、各支所及び市金庫のみとなりましたから現金を受領せられる方は収入役に請求書を提出せられ領収書と引換に金券を発行しますから、此の金券にて役所内の市金庫派出所又は市金庫にて午后四時迄に現金を受領して下さい。

(三)支拂請求者は必らず印鑑及び壱千円以上の場合は拾円の収入印紙を持参して下さい。

支拂請求者
①請求書提出→
②金券発行←
③金券提出→
④現金受領←
市収入役
市長
市金庫市役所派出所又は市金庫

市政日誌

4月
1　美濃加茂市制施行
9　第1回臨時市議会
25　市長渡辺榮一氏当選
　教育委員決定
30　第2回臨時市議会
5月
1　第1回定例教育委員会
5　市制施行祝賀式
22　第2回定例教育委員会
　坪内遺逸を偲ぶ会
29　第1回定例市議会
6月
17　全國市長会　東京
29　第3回定例教育委員会
7月
16　農業委員決定
21　第4回定例教育委員会
26　第2回定例市議会
　本年度予算上程

▼市内めぐり▲(1)　太田町

県中央兒童相談所の出張相談の開設

兒童の心理、身体、精神、環境、教育等すべてにわたつてよく調べ、どうする事がその兒童の爲に一番幸福な道であるかを判断し、それに應じた適切な指導や保護をするために県中央兒童相談所の出張相談が行われます。希望者は予め兒童委員か市福祉事務所迄御連絡下さい。開設場所美濃加茂市役所　毎月第一、三水曜日十時より

天氣概要予想

岐阜測候所

8月　月のはじめと中旬は変動があらわれ易く、大体その頃に不順な天氣が予想されます下旬は概して天氣は良くなく、台風による風雨が起る見込です。氣温は上旬の初めは低めで、その后高温になりますが中旬はやゝ低く下旬は低温の谷となりそうです。下旬は並乃至低めとなりましよう。降水量は概ね平年並乃至少なめとなりましよう。雨は上旬末から中旬始めと下旬に一時的に片寄るでしよう。

9月　太平洋高氣圧は平年並か、それよりも稍弱く、下旬には前線が南海上に出來易く又台風が現れて近畿から関東にかけて上陸する傾向がみられます。一般に変り易い天氣ですが上旬初めと月半ばは晴の日が多く下旬は不順な天候が予想されます。氣温は変動が多く月平均では低めでしよう。降水量は多い方で一時的に台風による大雨が降りそうです。

		氣温	降水量	日照
八月	本年	並	並少	並
	平年	26.5度	180.7粍	229.6時間
九月	本年	並低	稍多目	稍少
	平年	22.4度	259.4粍	164.8時間

農

いもち病は天災ではありません。それではどうするか。誠に簡單で、セレサン石灰の様な有機水銀粉剤を最も良い時期に三〜四回撒布する事です。撒布時期等技術的な事は普及員に御相談下さい。

これからは大雨が時々あります。やゝもすると大雨に堰もはずされに居て、堤を切り農地を流失する事があります。お互いに氣をつけましよう。

◇　◇　◇

ナトコ映寫備す

今度國有ナトコ映写機一の貸與を受け、市民社会教に活躍する事になりました。

映写機は市内各集会等に大いに利用して頂きたいと思いますが、興業的なもの、個人的なものには遠慮して頂く方針であります。利用に当つて運搬は利用者に御願いする事になりますが、市公共團体等については支所長を通じて市役所企画調整室へ、自動車使用申込をして頂ければ許可される事もあります。

映写機使用申込は教育委員会に申込書を提出し、消耗器材費補充費の一部として、三百円以上(損傷ある時は時価

頭音

ハア紺の飛沫に
岩砕けうて
デイル三里は
水棹がたより
ホイサ　ツレ
ゲツチラ〳〵
ユラリトドント
サの太田を唄い出る
ドントセーツレ

納税組合を作りましよう

旧町村当時の納税組合(任意組織を含む)納税推進團体(青年團、婦人会)によつて納税督励、集金を自発的に協力願えました團体には、その努力と、納税成績の向上、事務簡素化等の意味に於て、納税完納奨励金を交付していたのであります。今年度も同様左記により、その團体へ交付する予定でありますから、第二次立されていないところは、此の際至急設立せられて奨励金を、受けられますようお奨めします。

一、納税組合の組織
設立されていないところは、部落又は自治会單位に設立願いたい。できない場合は、一組合十人以上で、隣保、職域等何れにてもよろしいから設立して、八月末日までに、管下各支所又は市役所へ人名簿を添えて届出て下さい。

二、完納奨励金は、個人市民税、個人固定資産税について、交付します。交付率は、市民税特別徴收以外の給與所得者は、年税額の百分の八、その他は、百分の五。固定資産税は、年税額の百分の三。

三、特別徴收の職域團体は、届出はいりません。

完納奨励金は組合へ

徳山火災義捐金、物資取扱状況

—厚生課扱—

一、金八六三二五円　太田町
二三八三八円　太田町
二三二一五円　古井町
四一八〇円　加茂野町
六三三〇円　蜂屋町
二七七五円　伊深町
七四三三円　山之上町
二〇九〇円　三和町
七二九五円　下米田町
三八四七円
太田町婦人会
五三二二円
古井町婦人会
日用品衣料品一梱
太田町光佐敏夫
日用品、衣料品十二梱
古井町婦人会

生活保護、遺族、兒童福祉、身体障害者福祉等の仕事は、以前地方事務所で行つて来ましたが、四月一日以降は市役所厚生課内「福祉事務所」で御相談に應じております。

毎月隔月、十、十二、二、四、と発行の予定。

▲本年度予算特輯特別号を八月中旬発行の予定。(市組織等本号にて紹介)

▲市民各位の本紙等に対する御意見を乞う。